

市民参加のいい川づくりシンポジウムの呼びかけ

— 広めよう多自然川づくり —

各位殿

新河岸川水系水環境連絡会



施工後の黒目川、蛇行と中州、ワンドが形成された。

改修前の現在の柳瀬川、拡幅しても右手の河畔林を保全する策を検討中



12年前、市民と行政の協働で、川づくりが進められ、黒目川（朝霞市部分）が昨年度の土木学会デザイン賞を受賞しました。

蛇行した川を残したい（市野川）、川を拡幅しても河畔林を残したい（柳瀬川）、市民と行政が、智慧を出し合い、多自然川づくりが始まっています。

これらの先例に学ぶシンポジウムを企画しました。身近な川づくりを進めましょう。

【日時】平成24年6月23日（土）10時～16時半
（現地見学は雨天決行）

【会場】現地見学：埼玉県朝霞市土事務所「玄関」
シンポジウム：朝霞市リサイクルプラザ
（埼玉県朝霞市大字浜崎 664-2／朝霞市産業文化センター向かい）
東武東上線「朝霞台駅」・JR武蔵野線「北朝霞駅」より下車徒歩約5分



【プログラム】

- 10時～12時 現地見学「黒目川の川づくり」（土木学会デザイン賞2011優秀賞）
- 12時～13時 ～昼食・休憩～
- 13時～16時30分 シンポジウム「多自然川づくりによるいい川づくり」
 - （45分）報告「黒目川の川づくり」「市野川蛇行河川工事」「柳瀬川空堀川合流点工事」
 - （10分）紹介「埼玉県水辺再生、川のまるごと再生」
 - （60分）講演「多自然川づくり」（九州大学大学院 島谷 幸宏 教授）
 - （20分）～休憩～
 - （70分）意見交換「多自然川づくりによるいい川づくり」（参加者全員）

【申込】不要（直接お越してください。シンポジウムからの参加でも構いません。）

【主催】新河岸川水系水環境連絡会

【問合】090-2436-1243（小林）